



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項					
(管理体制図) ※工事が有る場合					
<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">作業所所長 (現場代理人)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">排泥処理責任者</div> </div>		<div style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設副産物計画書作成</li> <li>・処理委託業者選定</li> <li>・委託契約書締結</li> <li>・マニフェスト伝票管理</li> <li>・教育</li> </ul>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">作業所職員</div>					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">収集運搬・処理委託業</div>					
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
① 現状	<b>【前年度（2016年度）実績】</b>				
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず
	排 出 量	1011.62 t	20.00 t	13.00 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 施工計画時において下記の事項を検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工法変更による廃材の抑制</li> <li>・搬入資機材の梱包の削減</li> <li>・資材の転用</li> <li>・その他</li> </ul>				
②計画	<b>【目標】</b>				
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず
	排 出 量	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)。 ※現況、工事計画予定無し。				
産業廃棄物の分別に関する事項					
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物との区分を徹底する。</li> <li>・現場職員及び協力業者(収集運搬・処理委託)に対し、教育を徹底。</li> </ul>				
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> <li>※現況、工事計画予定無し。</li> </ul>				

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ※該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ※該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ※該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ※該当なし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	【前年度（                      年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t		t	
	(これまでに実施した取組) ※該当なし				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t		t	
	(今後実施する予定の取組) ※該当なし				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
① 現状	【前年度（2016年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず
	全処理委託量	1011.62 t	20.00 t	13.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t			
	再生利用業者への処理委託量	1011.62 t	20.00 t	13.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t			
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t			
	(これまでに実施した取組) ・関係法令の遵守及びその他の要求事項の再確認 ・発生項目に応じて適切な委託契約の締結 ・委託業者の選定 ・中間処理業者の施設の立入調査 ・収集運搬・処理委託業者の教育				

②計画	<b>【目標】</b>				
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず
	全処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t			
	再生利用業者への 処理委託量	t			
	認定熱回収業者への 処理委託量	t			
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t			
(今後実施する予定の取組) ※現況、工事計画予定無し。					
※事務処理欄					

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。